

平成16年12月30日

従業員各位

株式会社 徳 株式会社傳六
株式会社傳七 有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、1年間お疲れ様です。あつという間に年の瀬を迎えた気がします。本年は和公の移転、三徳庵東大阪店、じゃばにいずカフェ和公の開設が出来ました。現在充分軌道に乗っているという状態ではありませんが私が一番心を留めるお客様の来店満足度は充分目的値に達していると思っております。これも調理担当者とサービス担当がお客様の気持ちになっておもてなしいたいでいるからと認識しております。

ただ単にきれいなチラシをまいて実際の料理はいまいちという同業者も多い中、私たちは誠実に適正価格で出来るだけ多くのお客様の嗜好にあった料理とサービスを提供しています。これはそうしなければ必ず飲食店というのは廃れてしまうからです。美味しいだけでなく行き届いたサービス、又そこに感動を提供することがわれわれに与えられた使命です。弊社に従事する一人ひとりの仕事はすべてその一点につながります。

私は売り上げ目標よりもお客様の満足度をより高めることを会社の目標の第一義にしています。皆さんが判断に困ったときにはその部分を鑑みて物の決定をしてください。そして特に来年はお客様を個別に喜ばせていただいた方はどんどん表彰いたします。電話の応対が良かった、親切に説明してくれた、配達が丁寧だった、笑顔が良かった・・・

みんなの頑張りがこの会社を支え、大きくします。それこそが弊社のブランド力であり商品力です。ブランド力は料理の内容、おいしさだけではなく接客、配達担当のサービス、笑顔、接客態度も大きな要因です。又、清潔感や目新しさ、デザイン、垢抜けた感じ、安心もその範疇に入ります。ただし見てくれのスマートさや華やかな装飾は必要ありません。サービス業なので絶対にまねをされない商品というのはありません、決め手は人であり、働く私たちのマインドが勝負のポイントです。

来年も私たちはお客様のお役に立てるように、お客様の利益になるような情報や企画を出しつつ、出来る限り最高の品質の料理とサービスを提供し、決してそこに留まることなく前進、変化、進化していきます。お客様に心から喜んでいただき、期待していただき、最大の信頼を得ることが私たちの永遠の務めと心得、仕事を進めていきます。みんなで徳のファン作りに努めましょう。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に**新たな価値**を創造しつづけます。」
すべては自分のために。
すべてはお客様のために。
すべては会社のために。
すべては社会のために。

来年も一緒に頑張りましょう。

草々